

事前評価書

年度	28
整理番号	

事業名・路線名等	道路改築事業 主要地方道 玖珠山国線 (立羽田工区) <small style="display: block; text-align: center;">^{たちばた}</small>	事業主体	大分県
所在地	玖珠郡玖珠町大字古後		
事業概要	事業の目的	幅員狭小、線形不良の解消等による走行性、安全性の向上を図る	
	事業内容	【計画延長・幅員】 L= 1,500m(BP+現拡)、W= 5.5(7.0)m 【道路区分】 第3種第4級 【設計速度】 V= 40km/h 【計画交通量】 800台/日 (H42) 【現況幅員・交通量】 W= 3~5m(最小3.0m) 交通量 876台/日(H26実測)	
	事業費	C= 640百万円	
事業の実施計画	完成予定年	着手から8年(平成36年度)	
	事業段階毎の実施計画	1年目 詳細設計、地形測量 2年目 用地測量、用地補償 3年目 用地補償 4年目 道路工事 5年目 道路工事 6年目 道路工事 7年目 道路工事 8年目 道路工事 完成	
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・線形不良により通行車両の安全性が低い(R<60m: 14箇所) ・幅員狭小により大型車の離合が困難(最小幅員: 3.0m) ・死傷事故2件/5年(平成23年~平成27年) 	
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・線形不良、幅員狭小の解消による走行性、安全性の向上 ・玖珠町と中津市のアクセス強化による物流の効率化(玖珠工業団地~県北地域及び中津港等) ・通学のためのスクールバスの安全性の向上(平成31年度 中学校統合予定) ・観光地へのアクセス強化による観光振興の向上(立羽田の景、かまどヶ岩等) 	
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	・B/C=0.9	
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法、道路構造令に適合した工法を採用 ・現道拡幅案の2案の比較を行い、最も経済的なルートを選定 	
	コスト縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・縦断勾配に特例値を採用することにより土量を低減し、建設発生土は他工事の盛土材に利用 ・砕石・アスファルトは再生資材を利用 	
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・現道を最大限利用し地形改変による影響が小さい計画 ・法面部は植生を行い周辺景観との調和を図る ・埋蔵文化財調査を行い、関係機関と協議のうえ文化財の保護を図る ・国定公園(第二種特別地域)、名勝地(名勝耶馬溪)、保安林(保健)地域のため関連部局と協議済 	
事業実施環境	事業の実効性	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月を含め計15回玖珠町より要望があり、玖珠山国線道路整備促進期成会があり地元の協力体制も整っている ・玖珠町に事業の地元窓口があり、地元調整を積極的に図っている ・道路線形決定の段階から、地元調整を積極的に図っている 	
	事業の成立性	<ul style="list-style-type: none"> ・「安心・活力・発展プラン2015」、「おおいた土木未来プラン2015」、「大分県長期道路整備計画『おおいたの道構想2015』」に基づき事業実施 ・道路法第15条及び第29条に基づき実施 ・社会資本整備総合交付金交付要綱に規定された事業内容、採択基準の要件に適合 	
	事業の特殊性	-	
対応方針	・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい		

事業箇所位置図

